学校法人 小林学園
本庄東高等学校
きりぐるま
第134号

建学の精神
本校は人間の尊さを教え
社会に期待される素地を創り
人生に望みと喜びを
与えるところである

入学によせて

本庄東高等学校　入学式式辞より

理事長・学校長　小林　ヨシ

麗らかな春の佳き日、ここに新入生四百三十五名を迎え、第五十四回入学式を挙行することが出来ました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの心の中には、これから始まる学園生活への期待とともに、多少の不安が入り交じっていることと思います。そうした今日の緊張感を忘れずに、充実した高校生活を送ってほしいと願っております。

本学園の建学の精神は、「人間の尊さを教え、社会に期待される素地を創り、人生に望みと喜びを与える」というものです。人として何よりも大切なのは、かけがえのない命の尊さを知り、人間存在に対する敬虔な思いを持つことです。そこから、自分をも他人をも大切にする気持ちが生まれ、その気持ちが「素直な心」や「感謝の心」を育むのです。

人は一人では生きられません。多くの人々に囲まれ、支えられたり支えたりしながら生きています。その中にあって、「素直な心」と「感謝の心」を持つことが、まわりの人と協調し、ともに生活していく上で重要なことは言うまでもありません。自分の周りの人々に対する「感謝の心」があれば、おのずと素直な気持ちになります。素直な気持ちで周りの人の言葉を聞くことが、自分を向上させてくれるのです。反対に、言われたことに対して、反発したり聞き入れなかったりしていると、やがて誰も言葉を掛けてくれなくなります。それではあまり進歩が望めません。

高校生活において、皆さんは実に多くのことを学びます。常に「素直な心」「感謝の心」を以て接し、自分を高める機会とするように心がけてもらいたいと思います。

また、今日の入学式で、附属中学校からの一貫生と高校からの入学生とが出会いました。いずれの皆さんも、本庄東高等学校の生徒として新たな一歩を踏み出したのだという自覚と、高校生活に対する自分の抱負をしっかりと持ってください。そしてその初心を忘れずにたゆまぬ努力を続けてくれるように期待します。

さて、保護者の皆さまには、お子様のご入学を、衷心よりお祝い申し上げます。学園と致しましても、生徒たちの高校生活が最高のものとなるよう、全力で努めて参りたいと存じます。これからの三年間、本校の教育に多くのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日ご臨席賜りました皆さまに感謝申し上げるとともに、新入生全員が大きな成長を遂げられるように祈念して、式辞と致します。

平成25年度 大学合格速報

特進一貫コース第二期生が卒業した今春、浪人生も含めて多くの合格の花が咲いた。旧帝大では東京大学を始め、東北大学・北海道大学・九州大学など昨年に続き二桁の合格。また一橋大学、お茶の水大学など難関国公立大学への合格も多数実現した。私立では早稲田・慶應・上智や医学部への合格も出ている。詳細は本紙二面の特集をご覧いただきたい。

国公立大学	
東京大学（文科Ⅲ類）	1名
一橋大学	1名
千葉大学（医学部医学科）	1名
大分大学（医学部医学科）	1名
弘前大学（医学部医学科）	1名
東北大学	7名
大学校	
防衛医科大	1名
私立大学	
慶應大学（医学部）	1名
慶應大学（医学部除く）	10名
早稲田大学	20名

（平成25年３月25日現在）

詳細は２面へ ⇨

本気で取り組んでみよう

教頭　木村　喜一

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。在校生、そして先生方と共にみなさんとの新しい出会いを大変楽しみにしていました。これまで応援し支えてくれた家族をはじめ、多くの人に感謝の気持ちを持ちながら、力強く第一歩を踏み出していただきたいと思います。今後の三年間が充実したものとなるように全力で支援いたします。

さて、これからの高校生活を送るに当たり次のことを期待いたします。

一つ目は部活動や学校行事への積極的な参加と取り組みです。部活動を通して心身を鍛え、仲間と将来の夢を語り合い、先輩・後輩との絆を深めることは必ずみなさんの財産になるものでしょう。今年も文武両道を実践し、希望進路を実現した多くの先輩たちが自信にあふれた顔で学び舎を巣立って行きました。

また本校ではたくさんの行事を計画しています。体育祭や学園祭は友情を育むよい機会となり、著名人を招く教育講演会は、社会的視野を広げます。多くの行事を通して皆さんの成長する姿を見るのを楽しみにしています。

二つ目は進路目標実現に向けての学習への真剣な取り組みです。毎日の授業や小テストは全て皆さんのために計画されたものです。ぜひ意欲的に取り組んでください。

皆さんは多くの可能性があります。本校の教育の中でその可能性を伸ばしてください。何事にも努力を惜しまず本気で取り組み、日々成長し、進化を続けていく皆さんに大いに期待し、保護者の皆様と共に温かく見守ってまいります。

本庄青葉幼稚園だより

園長　荒木君代

ご入園ご進級おめでとうございます。職員一同歓迎の喜びを申し上げます。新しい集団生活に一日でも早く慣れ楽しく健やかな毎日を過ごせるように配慮してまいります。「子どもは五歳までにその生涯に学ぶすべてを学び終える」と言われています。幼児は全て『学び』という多くの体験を通して育ちます。幼稚園という学校教育の中で、自発的に様々な活動に取り組み、感動する喜びを一緒に味わっていきましょう。そして、年間指導計画を基に、子ども一人ひとりが意欲・態度を身につけ生きる力を育んでいけるよう努めていきたいと思います。

新年度はまずは目標の一つにある「きちんとあいさつをする」から始め、「おはよう」「いってらっしゃい」「ありがとう」そして「ごめんなさい」が口先だけでなく、気持ちにのせて言葉にしたいですね。子ども達は日々成長します。失敗を恐れず、小さな努力を認め励まし、前向きに歩んでいけるよう応援していきましょう。どうぞお力添えよろしくお願い致します。

発行・本庄東高等学校（附属青葉幼稚園）埼玉県本庄市日の出1－4－5　TEL.0495－22－6351　印刷／㈲本庄孔版社　TEL.0495－22－4436
［ホームページ］http://www.honjo-higashi.ed.jp　［メールアドレス］mailadm@honjo-higashi.ed.jp